

JCPN ニュースレター

2019年8月号



2019年 JCPN アニュアルカンファレンスは、6月24-7日、オレゴン州ポートランドで開かれました。

今年の喜びの一つは、JCPN 加盟教会・伝道所の牧師全員が参加できたことです。オリンピックでよく言われる「参加することに意義がある」とは異なりますが、参加することで心をつなげて祈りあうことができます。

毎年、牧師たちだけでなく牧師夫人たち、伝道者たちが、孤軍奮闘してきた各地での伝道の働きの実践を分かち合い、互いに励ましあう機会です。本音で話し合い、協力しあうことを惜しまない群れなのです。

第2に、この団体が南部バプテスト連盟(米国で最大の福音的プロテスタント団体)に加盟する団体ではありませんが、JCPN 独自に NPO の団体として、IRS(米国税務局)からの許可をいただき、今後経済的に NPO 独立団体として、自主運営ができ、JCPN に献金する場合、納税控除が受けられることになりました。また、JCPN 独自で、米国労働許可申請スポンサーの役割ができることも大きな前進です。

第3に、JCPN の日本での宣教の働きに協力くださってきた蓮根バプテスト教会(高木康俊主任牧師)が、今後更に、協力体制を強化下さることへと、主のお導きを、JCPN に伝えてくださいました。この詳細については、今後具体化してゆきたいと思いますが、例えば、日本国内から JCPN 事務局宛に、将来の宣教を北米でしたいがどうしたらよいかというような問い合わせに対し、高木牧師が直接面会し、JCPN の宣教内容を相手の方にお伝えし、事後報告を JCPN 事務局会に下さる、というようなことも含まれます。

マイク横井



1936年生まれの私が山形の田舎で高校生の時、戦死した叔父が読んでいたと思われる賀川豊彦著「一粒の麦」を読んで、イエス様の福音に触れた時から私の今までの生活が始まったと言っていいでしょう。私達一家は新潟村上のグンゼ工場で経理をしていた父が祖母と一緒に暮らすため会社を辞め、私が中学2年生になる時に山形に引っ越してきたのですが、始めた繭の仲買いの商売がだめになり、アル中になっていく父を見て、どう生きていくのが一番いいか必死に探し求めていました。教会に行こうとしたのですが、見つかりません。先に東京に出ていた兄の援助で賀川先生の卒業した芝白金



の明治学院に入学し、一年の夏休みから日比谷の店でアルバイトをしながら大学の近くにある高輪教会に行くようになりました。最初の一学期の授業料は兄が出してくれたのですが、後は自分で何とかしろとのことで、大学に続けて行けるのか不安でしたが、イエス様を信じたらすべての必要が満たされるという聖書の言葉を読んで、それならイエス様を信じると牧師に話したほ

ど自分の事しか考えない自分中心の私でした。

ところが二学期になるとクラスの友人から家庭教師の仕事を紹介され、日本育英会の奨学金ももらえる事になり、さらに家庭教師の仕事が増えて毎晩教えに出かけ、昼は大学に行き、それで4年間の大学生活を送ることができたのでした。イエス様の約束は本当でした。

大学を無事卒業し、東京の広告会社に入社、その後明治学院の後輩である



蓉子と結婚。娘、息子を与えられましたが、その後考えてもいなかったイエス様の伝道の仕事をする事になり、東京の会社をやめ、1978年に誰も知らない千葉の八街町に家を買って、家の前の私立高校で教師をしながら開拓伝道始めて、20年。その間本当に

主のお守りをいただきました。貧乏になるのはいやだから牧師には絶対なら

ないはずでしたが、神様の不思議な取り扱いを受けて何の保証もない開拓に出るとは、ただ主の導き以外ないと今でも感謝しています。

その後ポートランドの横井先生のお世話をいただき、1999年に家売り、すべてを処分してサンノゼに来てからは、日本人のお年寄りに重荷を持つようになりました。それは結婚して間もなく、妻と私はアメリカで仕事の勉強と研修を積みたいとロスアンゼルスに出かけたのですが、予定していた道が思うように開けず、ストレスで私は病気になり、主の取り扱いを受け、自分の願いよりも主の働きに自分を捧げるように決心した時に病気もいやされました。

この間ハワイ出身の日系人の家庭集会に出て、主にある交わりに励まされました。この時からカリフォルニアやハワイに住む日系人のお年寄りに対する重荷を与えられていましたが、二年後に日本へ戻ってもその道はすぐは開かれず、20年後にその願いがかなえられたのです。

サンノゼへ来てからは、教会の早苗さんのお父様である茨城県日立市の栗田さんがサンノゼに来られ、イエス様を信じて私から洗礼を受け、最後はサンノゼの病院で天に召されました。90歳でした。またスーザン・ホールさんはサンノゼ生まれのサンノゼ育ちの日系二世で、私達の教会に出席しておられましたが、イエス様を信じ、あと一か月で100歳を迎える時に召されました。 sacramentの家庭集会には2001年から続けて行っていますが、そこでも多くの方を天に送りました。2012年からサンノゼ教会のランチとして始まったサリナスめぐみ教会の西田先生の自宅で行われる家庭集会には毎月出かけて、楽しい恵まれた時を与えられています。今までイエス様の恵みにより健康を与えられています。ヨシュア記14章に出てくるカレブのように85歳になっても元気で動けるよう願っております。



「さらに夢を」

牧師 佐々木史郎

Phoenix 日本インターナショナルバプテスト教会
(JIBC Phoenix)

「最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となる。時が来れば、わたし、主がすみやかにそれをする。」(イザヤ 60:22)

“The smallest family will multiply into a large clan. The tiniest group will become a mighty nation. I, the Lord, will bring it all to pass at the right time.” (Isaiah 60:22, New Living translation)



JIBC 20th Anniversary
(May 26, 2019)

フェニックスの日本インターナショナル教会 (JIBC 教会)は、5月26日(日)、20周年記念式を祝う事が出来ました。主として、アリゾナの諸教会の主にある兄弟達においで頂き、盛大な記念式となりましたことにあらためて感謝します。

そして、お招きしましたJCPN主事のマイク横井先生と Fil-Am International Baptist 教会の Joe Padilla 先生からは、記念式のテーマに掲げました「さらに夢を」(“More dreams”)に繋がるメッセージを頂き、聖霊にある喜びと励ましを頂いたことにも感謝します。

「20」と言う数字は、教会が満20歳の誕生日を迎えた時であり「大人」の年齢に達した時であると考えます。それは、大人としてのJIBC教会に主が20年間求め続け、待っておられた責任でした。今日、グレーター・フェニックスの人口は、約200万。そこには、約5,000人の日本人、日系人が住んでいると言われます。この広大な町々に福音を伝えるには、一か所だけの教会ではできないことを知り、以下の三つのビジョンを主から頂き20周年記念式において採択できたことは、大きな喜びでした。

- (1) グレーター・フェニックスの東西南北に一つずつチャペルを建設すること
- (2) その為に牧師を招聘すること
- (3) その為に必要な予算を立てること

JIBC 教会のミッション・ステートメントは、グレーター・フェニックスの町々に住む、特に日本人に福音を届け、人が救い主イエス・キリストを信じる信仰によって幸せになり、教会を通してキリストと人々に仕え、天国に召されることです。

20周年記念式は、その「夢をさらに広げる」ことを決断できた時となりました。ハレルヤ!

JCPN の諸教会の祈りと励まし、又、献金を頂きましたことに重ねて感謝します。

馬越牧師

皆様、ご無沙汰しております。デトロイトでの教会開拓のためにお祈りありがとうございます。お陰様で妻も娘の麗歌も皆元気にソウルで暮らしています。今年の JCPN カンファレンスを Youtube で一部始終見させて頂きました。皆さんの笑顔が見られてとても励まされました。この 1 年間の恵みの中で教会開拓の準備を少しずつ進めていくことができました。簡単ではありますがここに状況をアップデートさせていただきます。



2018年の JCPN のカンファレンスで妻とデトロイトに行くことを決め、9月に妻とデトロイトのノバイ という街を4泊5日で訪れてきました。デトロイトは危ない街というイメージがあったのですが、行ってみると静かな住宅街が広がるとも綺麗な場所でした。生方先生が事前に現地の牧師先生方とアポを取ってくださったので、色々な教会の先生方とビジョンを共有する時間が取れました。その中でマイルシティという教会のトラビス先生が我々のビザの手続きをサポートして頂くことが決定し、感謝な心を持って帰国することができました。

帰国後、NAMB のアセスメントを早速始めたのですが、最近ルールが変わってビザ保持

者でないとアセスメントが受けられないということが判明しました。とりあえず NAMB のアセスメントは置いておいて宗教ビザの手続きを開始することにしました。今年2月に移民弁護士と契約をし、漸く6月にビザの書類を移民局に送付することができました。なかなか書類が集まらず、色々な面で信仰が試されましたが、本当に神様が一つ一つ備えてくださり、ここまで来ることができました。現在のビザの処理時間が平均して7ヶ月ぐらいと聞いているので、2020年の1月-2月頃に出発出来ることを祈っています。

今年の4月には、私が今伝道師として働いている地球村教会の主任牧師にも教会開拓のビジョンを説明する機会が与えられました。地球村教会との関係も出来れば続けて何かしらのサポートが受けられないかお願いしているところなのですが、主任牧師が退任することが決定し、新しい主任牧師が就任するまで返事待ちという段階です。

6月には妻と教会開拓のセミナーを私が卒業した神学校で受けてくることができました。一週間のインテンシブコースで、教会開拓の必要性や、色々実践的なノウハウを学ぶことが出来るとも勉強になりました。特に妻と教会のビジョンやデトロイトでの伝道方法について色々考えることが出来たので感謝でした。

これからまだビザの手続きが完了するまでまだ時間がかかると思いますが、一番良いタイミングで出発できるように祈って頂ければ感謝です。来年の JCPN のカンファレンスでお会いできるのを期待しています。

～お知らせ～ JCPN 開拓伝道支援会（JCPN 日本事務局）より～

いつも JCPN（アメリカ日本人教会開拓ネットワーク）のために、お祈りとご支援を下さり、感謝致します。今年度より、JCPN アメリカ事務局の指導の下に下部機関として JCPN 日本事務局を蓮根教会内に置き、JCPN の日本でのさまざまな働きや JCPN 開拓支援会の働きを担うことになりました。日本事務局の責任者として蓮根教会牧師の高木康俊、会計担当者として蓮根教会主事の中地芳子、ニュースレター担当者として蓮根教会教会員の高木幹生、事務補助として蓮根教会スタッフの志賀威夫が奉仕させていただくこととなりました。今後ともよろしくご支援とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、本ニュースレターの送付先について、変更・追加のご要望や、修正が必要な点がございましたら、大変お手数ですが、下記のメールアドレスまでご連絡いただきますようお願い申し上げます。また、ニュースレターは、Eメールで配信をすることも可能です。Eメール配信をご希望の方は下記連絡先までご一報いただければ感謝でございます。

記

JCPN 開拓支援会 E メールアドレス : jcpn.shienkai@gmail.com

または JCPN 日本事務局（蓮根教会内） : hasune.b.c@gmail.com

(緊急ご連絡の際は、電話 03-3967-1798 蓮根教会スタッフまでお問い合わせください)

～ JCPN 会計報告～

献金者ご芳名 （2018年9月～現在）

2018/ 9/21	羽鳥頼和・路津子 様
2018/ 9/26	加山彰一・礼子 様
2018/ 9/28	土屋素明・純子 様
2018/10/ 2	帯山聖書教会 様
2018/10/ 3	高岡哲夫・孝子 様
2018/10/21	広辺貞子 様
2018/10/26	森祐理 様
2018/10/31	大塩英子 様
2018/11/ 1	大塚九三子 様
2018/12/ 5	山本和美 様
2019/ 1/ 4	帯山聖書教会 様
2019/ 2/13	帯山聖書教会 様
2019/ 4/ 2	帯山聖書教会 様
2019/ 4/12	山本和美 様
2019/ 4/24	羽鳥頼和・路津子 様

献金総額は、156,740 円 でした。皆様からの主の愛に満ち溢れた尊いおささげげものに、心より感謝申し上げます。

2019年8月

JCPN 事務局 総主事 マイク横井
スタッフ一同

< JCPN 加盟教会 (2019年8月現在) >

- ・日本インターナショナルバプテスト教会 (JIBC) (オレゴン州ポートランド)
- ・JIBC タコマ (ワシントン州タコマ)
- ・サンホゼバプテスト教会 (カリフォルニア州サンホゼ)
- ・JIBC フェニックス (アリゾナ州フェニックス)
- ・ごすぺるシロアム教会 (カリフォルニア州パサデナ)
- ・リンウッド日本人ファミリー教会 (ワシントン州リンウッド)
- ・ユージーン日本語バプテスト教会 (オレゴン州ユージーン)
- ・日本語インターナショナル・ハーベスト教会 (ミズーリ州セントルイス)
- ・パールシティ第一バプテスト教会日本語部 (ハワイ州パールシティ)
- ・日本語ホープマウンテン・ファミリー教会 (コロラド州デンバー)
- ・サンディエゴ日本語南部バプテスト教会 (カリフォルニア州サンディエゴ)
- ・パロマー日本語バプテスト教会 (カリフォルニア州エスコンディド)
- ・ロックビル第一バプテスト教会日本語部 (メリーランド州ロックビル)
- ・オーランド日本語バプテスト教会 (フロリダ州オーランド)
- ・ピッツバーグ国際日本人教会 (ペンシルベニア州ピッツバーグ)
- ・サンアントニオ日本恵みインターナショナル教会 (テキサス州サンアントニオ)
- ・やすらぎクリスチャン教会 (カリフォルニア州ガーデナー)
- ・クロスオーバー日本人教会 (カナダ・カルガリー)

「2020年までに北米に120の日本語教会を！」

- 北米における日本人伝道と教会開拓のためにぜひお祈りください！
- 北米における日本人伝道と教会開拓のためにぜひお献げください！

郵便振替口座

口座番号 01730-9-141037

加入者名 JCPN 開拓伝道支援会

*お振込みいただく際は、ご支援される教会名もしくは牧師名を、指定 献金先として通信欄にご記入ください。 特にご指定がない場合、JCPN エマージェンシーファンドへの一般献金とさせていただきます。皆様の尊いお祈りと献金を心より感謝申し上げます。



Japanese Church Planting Network

120 Japanese Churches by 2020